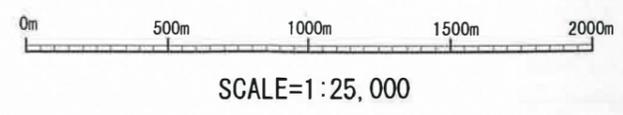


<古地図>

・大日本帝国陸地測量部明治21年測量 (S=1:20000) を縮小利用

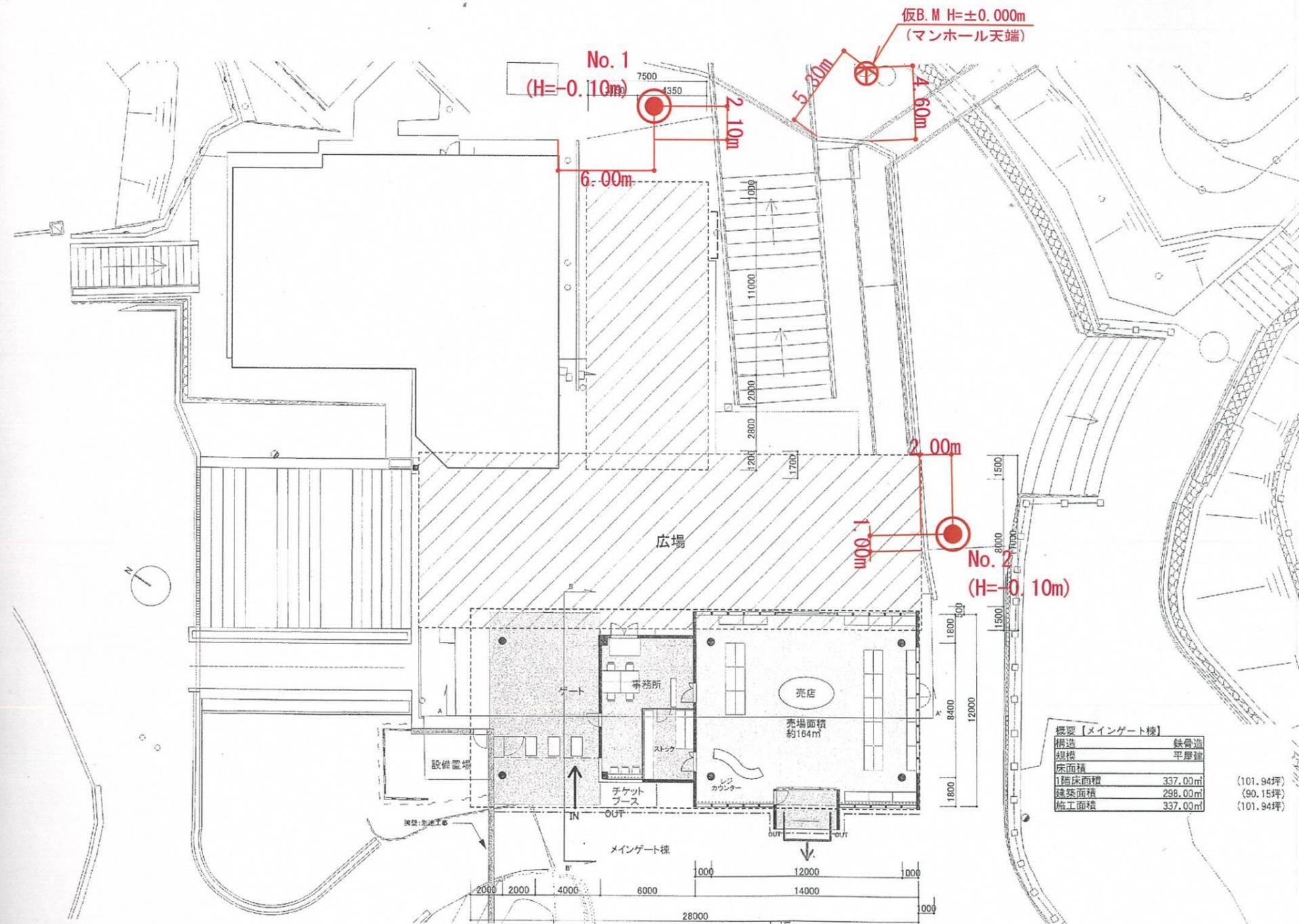


<案内図>

・国土地理院平成11年発行の地形図を使用

● : 調査地 北緯 34° 19' 25" 東経 135° 9' 47"

調査地案内図		図
		1.1



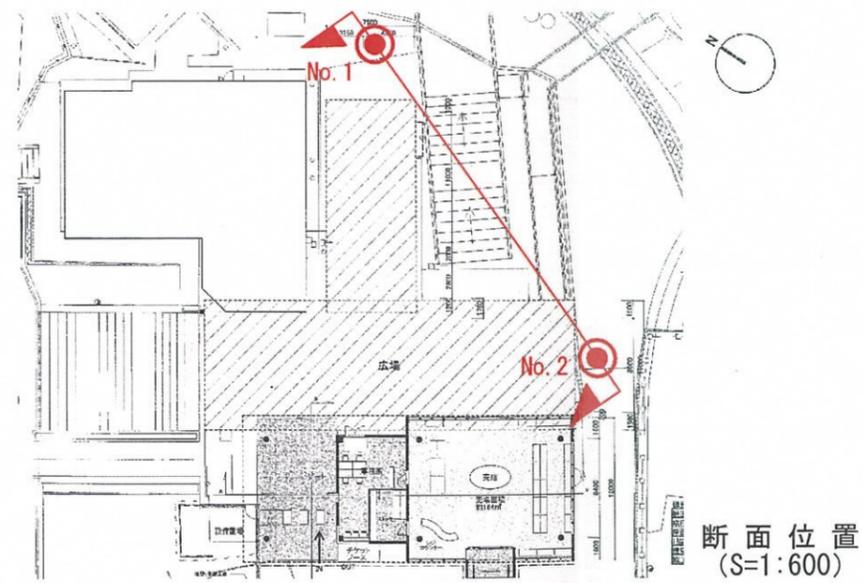
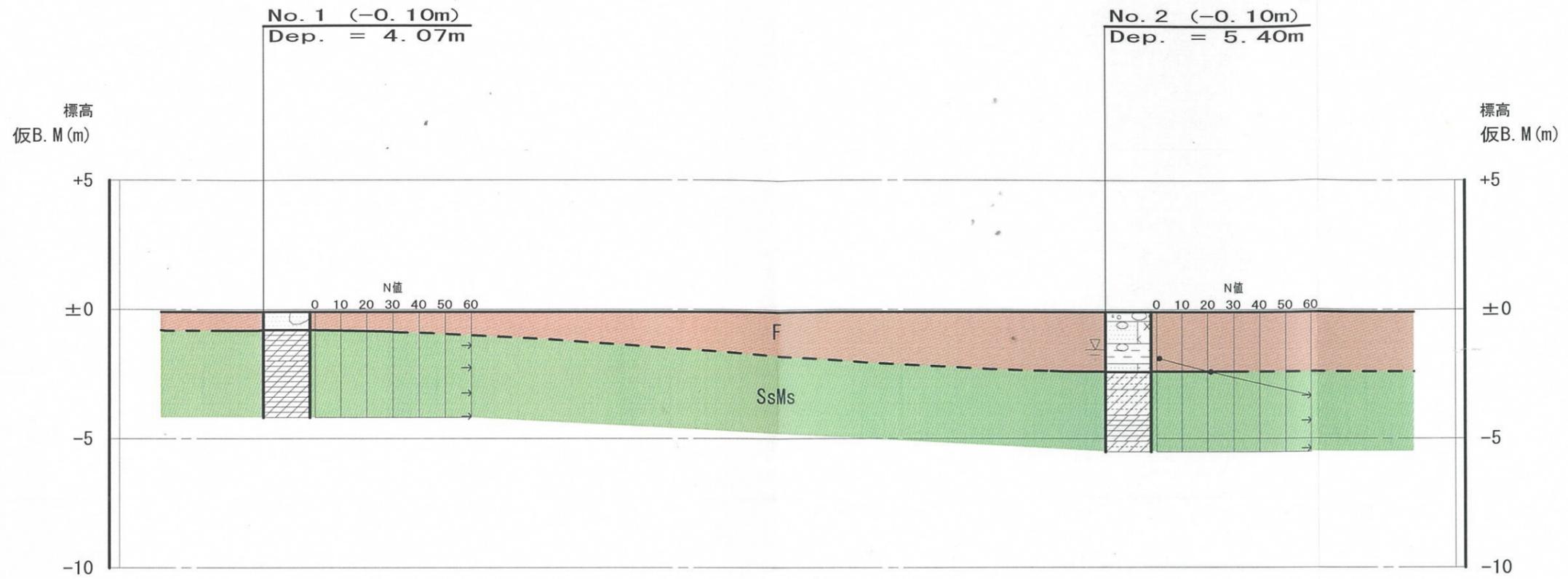
凡例

- : ボーリング位置
- ⊕ : B. M. の設定

ボーリング位置図  
(S=1:300)

図

1



地質時代		地層名	土層名	記号
新生代 第四紀	現世	埋土	—	F
中生代	白亜紀後期	和泉層群	砂岩泥岩互層	SsMs

土層断面想定図  
(Scale=1:200)

図

2

土質柱状図

調査名	みさき公園ゲートプロジェクトに伴う土質調査			備	考
ボーリング No.	1			試料採取方法の記号 P: 標準貫入試験用サンプラー T: シンウォールサンプラー A: トリプルチューブサンプラー D: デニソン型サンプラー 標準貫入試験の落下用具は自動モンケンを使用した。  仮B.Mの標高はH±0.000mであり、No.1の孔口標高はH=-0.10mである。 無水掘りにより削孔したが水位認められず・・・9/11 1.50m	
所在地	大阪府泉南郡岬町淡輪3990番地				
調査年月日	2007年 9月11日～2007年 9月12日				
孔口標高	-0.10m	基準	仮B.M(マンホール天端)		
ボーリング工法	ロータリー式オイルフィード型				
実施者	[Redacted]		責任者	[Redacted]	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	孔内水位 (m)	試料採取		土質記号	土質名	色調	記事	相対密度およびコンシステンシー	標準貫入試験										標尺 (m)	
					番号	方法						貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数			N値						
														10	20	30	0	10	20	30	40		50
	-0.80	0.70	0.70					玉石混じり中砂	黄茶灰	細砂混入。 φ100mm程度の玉石点在。 (埋土)	-	0.00~0.90m間試掘											
1			1.20					強風化泥岩	暗黄茶灰	部分的に砂質泥岩をなっている。 GL-1.75~1.90m間風化著しい。	強固	1.15	60	19	23	18							62
2	-2.00	1.90										1.44	29			9							150
3			2.17					強風化泥岩	暗灰	部分的に砂質泥岩をなっている。 GL-2.90~3.10m間風化著しい。	強固	2.10	60	48	12								225
4	-4.17	4.07										2.22	12		2								257
5												3.10	60	60									
												3.18	8	8									
												4.00	60	60									
												4.07	7	7									

ボーリング No. 1

# 土 質 柱 状 図

調 査 名	みさき公園ゲートプロジェクトに伴う土質調査			備 考
ボーリング No.	2			試料採取方法の記号 P: 標準貫入試験用サンプラー T: シンウォールサンプラー A: トリプルチューブサンプラー D: デニソン型サンプラー 標準貫入試験の落下用具は自動モンケンを使用した。  仮B.Mの標高はH=±0.000mであり、No.2の孔口標高はH=-0.10mである。 無水掘り深度・・・9/11 1.50m
所 在 地	大阪府泉南郡岬町淡輪3990番地			
調 査 年 月 日	2007年 9月11日～2007年 9月12日			
孔 口 標 高	-0.10m	基 準	仮B.M(マンホール天端)	
ボーリング工法	ロータリー式オイルフィード型			
実 施 者	XXXXXXXXXX	責 任 者	XXXXXXXXXX	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	孔内水位 (m)	試料採取 番号	試料採取 方法	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	相 対 密 度 および コンシステンシー	標 準 貫 入 試 験										標 尺 (m)			
												貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の 打撃回数			N 値								
														値	10	20	30	0	10	20	30		40	50	60
1	-0.45	0.35	0.35	9/11 1.45 無水掘り水位				砂 礫	暗黄灰	礫径φ2~60mm(埋土)	—														
	-1.30	1.20	0.85					礫混じりシルト質細砂	青緑灰	マトリックスは細砂主体。6L-0.00~0.15mm位碎石、アスファルト。	—														
2	-2.10	2.00	0.80					礫混じり粘土	灰 褐	礫径φ2~20mm 中砂混入。上部木片挟む。(埋土)	非常に軟らかい	1.65	1	1											
	-2.40	2.30	0.30					粘土質細砂	灰	含水多い。 φ2~5mm程度の礫点在。(埋土)	—	1.95	30	30											
	-3.10	3.00	0.70					強風化砂岩	青緑灰	礫径φ2~15mm。細砂混入。(埋土)	—	2.15	21	1	5	15									
	-4.10	4.00	1.00					強風化砂岩	黄 褐	礫状で採取される。 指圧で砕ける。	非常に締まっている	2.45	30												
	-5.10	5.00	1.00					風化泥岩	灰	礫状で採取される。 褐色化はみられない。	強 固	3.15	60	30	30										
	-5.50	5.40	0.40					風化砂岩	暗 灰	礫状で採取される。砂質泥岩となっている部分がみられる。部分的に粘土化している箇所あり。	非常に締まっている	3.31	16		6										
											4.15	60	60												
											4.23	8	8												
											5.15	60	4	17	39										
											5.40	25			5										

ボーリング No. 2